

② 山田西区域

概要

細長い緑地内に、大小のため池、水路、湿地、遊歩道、グラウンド、アベマキやコナラ等の雑木林、竹林、メタセコイア林等が分布しています。この区域は、吹田市内でも最も自然度が高い区域のひとつです。また、吹田市内でも多くヒメボタルが生息していることとそれが継続して調査されていることで、全国的にも知られています。



哺乳類

全3目4科4種(うち現地3目3科3種)
コウベモグラ、アブラコウモリ、イタチ属の一種

鳥類

高町池・名無し池・海老池と3つのため池があり、水辺の鳥であるカイツブリ、カワウ、サギ類、カモ類、カワセミなどが生息しています。また陸域の鳥が生息する樹林の質としては北千里区域と同じかそれ以上と考えられます。

全11目26科58種(うち現地11目26科58種)
カイツブリ、カワウ、ミゾゴイ、ゴイサギ、ダイサギ、コサギ、コガモ、ヒドリガモ、オオタカ、バン、カワセミ、アカゲラ、コルリ、トラツグミ、オオヨシキリ、オオルリ、キビタキ、センダイムシクイ、ニュウナイスズメなど



アオジ



コガモの雌雄

凡例

| | |
|-----------------|----------------|
| A常緑広葉樹林 | E落葉針葉樹林 |
| A1クスノキ林 | E1ヌマシギ・メタセコイア林 |
| A2シイ林 | E2その他の針葉樹林 |
| A3アラカシ林 | F竹林 |
| A4その他の常緑広葉樹林 | F1竹林 |
| B常緑針葉樹林 | F2タケ・広葉樹混交林 |
| B1クロマツ林 | F3タケ・針葉樹混交林 |
| B2アカマツ林 | F4タケ・針葉広葉樹混交林 |
| B3スギ・ヒノキ林 | G草地 |
| B4その他の常緑針葉樹林 | G1シバ地 |
| C常緑落葉混交林 | G2ネザサ草地 |
| C1アカマツ・コナラ林 | G3低草本草地 |
| C2常緑針葉・落葉針葉混交林 | G4高草本草地 |
| C3コナラ・アラカシ林 | G5ヨシ原 |
| C4その他の常緑落葉混交林 | G6ガマ草地 |
| D落葉広葉樹林 | G7その他の草地 |
| D0その他の落葉広葉樹林 | H浮遊植物 |
| D1コナラ・アベマキ林 | Iマント群落 |
| D2サクラ林 | その他 |
| D3ケヤキ林 | J1畑地 |
| D4ボブラ林 | J2水田 |
| D5ハリエンジュ林 | J3果樹園 |
| D6プラタナス林 | J4庭園 |
| D7フウ林 | K裸地 |
| D8トウカエデ林 | L開放水面 |
| D9エノキ・ムクノキ林 | 行政界 |
| | 調査範囲 |

両生類・爬虫類

大阪府レッドリストで「要注目」のニホンシガメが確認されたのは10年前の調査と同様、この山田西区域だけです。

全3目7科9種(うち現地3目7科9種)
ウシガエル、ヌマガエル、ニホンシガメ、クサガメ、ミシシッピアカミミガメ、ニホンヤモリ、ニホントカゲ、ニホンカナヘビ、シマヘビ



ウシガエル



ニホントカゲ

昆虫類

全 11目 109科 319種(うち現地 11目 106科 300種種)

ミズイロオナガシジミ、ベニイトトンボの他、アサヒナカワトンボ、ハグロトンボ、オニヤンマも確認され、この付近では自然度の高い環境があることを示しています。



ミズイロオナガシジミ

植物相

この区域にはかなり大きな^{やと}谷戸環境が残っています。林内には昔の水田や農道の痕跡も残っています。また、レッドデータ種は確認されていませんが、全体としては吹田市内でも有数の多様な植物相を持っています。

全 108 科 392 種 (うち現地 106 科 384 種)

アカメヤナギ、ミゾソバ、ハンゲショウ、ヨシ、ヒメガマ、セリ、ヒシ、フユノハナワラビ、シロバナタンポポ、フサジュンサイなど



ラミーカミキリ

植物群落

この区域で目立つのはモウソウチク群落とアカメヤナギ群落です。この 10 年で竹林が減少し常緑落葉混交林(コナラ・アラカシ林など)の面積が一番広くなりました。



ノアザミ



フユノハナワラビ



ミゾソバの群落の一部